(伊)デロンギ社製 オイル密閉式ラジエター型ヒーター

デロンギ ヒーター

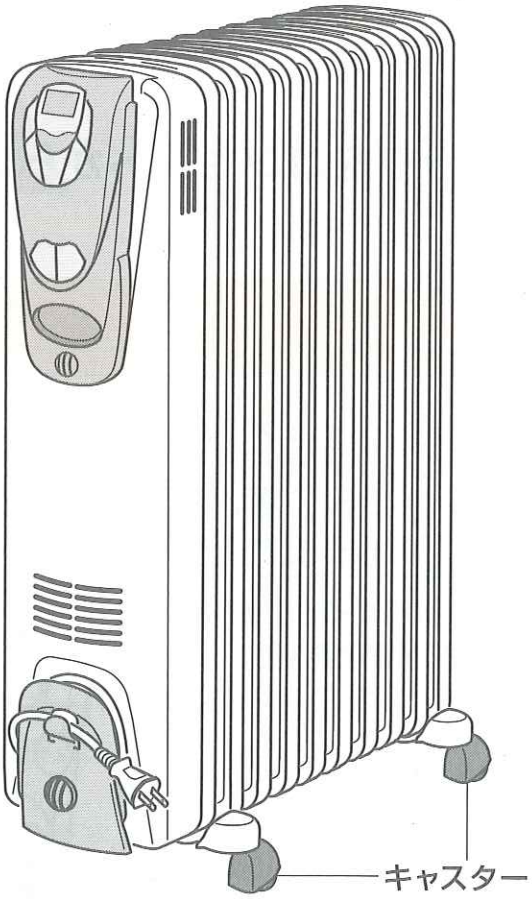
DeLonghi
MADE IN ITALY

取扱説明書

Mod. R671015CF

- 10枚フィン：L字型フラット
- 24時間デジタルタイマー
- 1500W
- ECC
- 折りたたみ式キャスター

この度は、デロンギヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しく安全に使用していただくために、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。



★キャスター(折りたたみ式)は、ヒーター本体を立てる前に、必ずしっかりと開いてください。(6頁参照)

もくじ

- 安全上のご注意……1～5
- 知っておいていただきたいこと……5
- 各部の名称とはたらき(★)……6
- 操作パネル：各部の名称とはたらき……7
- 現在時刻の合わせ方……8
- 便利な機能について……8
- 操作手順：暖房のしかたは、2通りあります
  - (I)タイマー運転……9～10
  - (II)手動運転……11
- ヒーターの上手な使い方……12
- お手入れ／保管のしかた……12
- 真心点検について……12
- これは故障ではありません……13
- アフターサービス……13
- デロンギ·エコカバーの使い方……14
- 仕様……14

【安全上のご注意　必ずお守りください】

●ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。
●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
●注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、**「危険」「警告」「注意」**の三つに区分し、明示しています。

⚠危険　**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容」を示しています。**

⚠警告　**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

⚠注意　**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容」を示しています。**

●各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示(記号)が付いています。

：発火注意　**：感電注意**　**：高温注意**

：禁止行為　**：分解禁止**

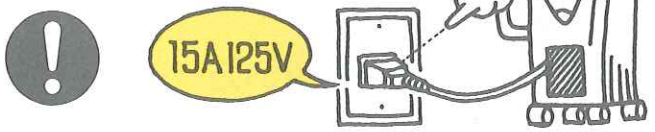
：強制または指示　**：差込みプラグをコンセントから抜く**

電源について　⚠警告

●電源は、家庭用交流100V／50･60Hzをご使用ください。

●電源は、「15A 125V」と記されている壁面のコンセントから直接おとりください。

ヒーターの差込みプラグは、コンセントに直接つないでください。



●ヒーターは、単独でご使用ください。

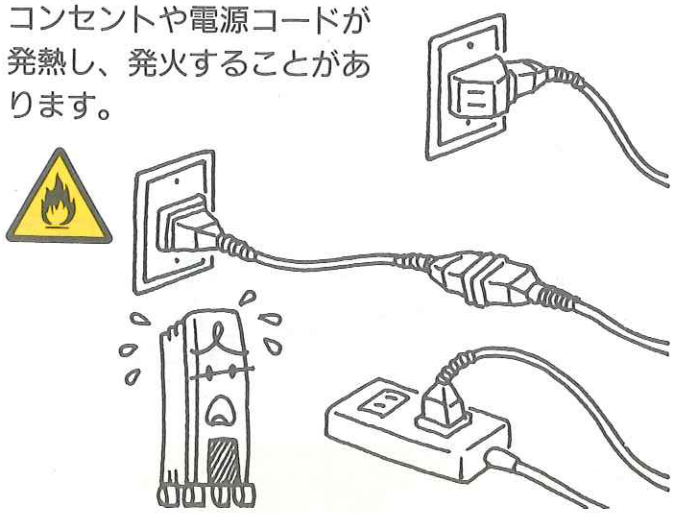
●二口コンセントの場合は、片方の差込み口を空けたままでご使用ください。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。

電源について ⚠警告

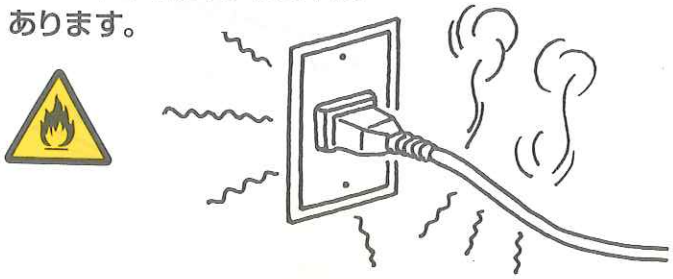
●延長コード、テーブルタップ、ソケットなどは、絶対に使用しないでください。

コンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。



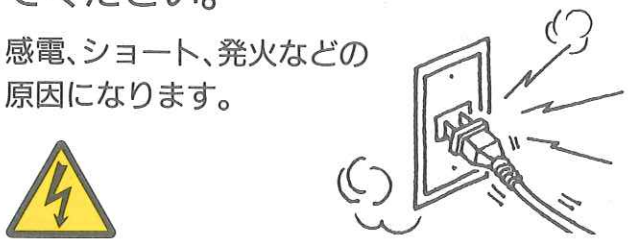
●電源コードおよび差込みプラグが、破損したり、運転中に異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止し、販売店または弊社サービスセンター(13頁参照)に交換を依頼してください。

ショートや発火する恐れがあります。



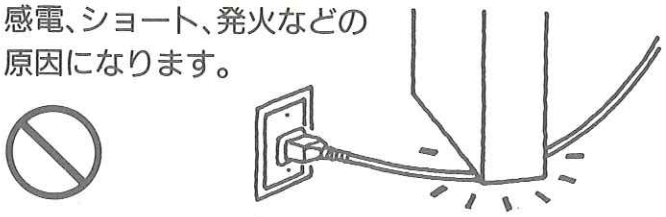
●差込みプラグは、根元までしっかりと差し込んでください。また、差し込み口のゆるいコンセントは、使用しないでください。

感電、ショート、発火などの原因になります。



●差込みプラグ／電源コードは、傷付けたり、無理に曲げたり、重たい物をのせないでください。

感電、ショート、発火などの原因になります。



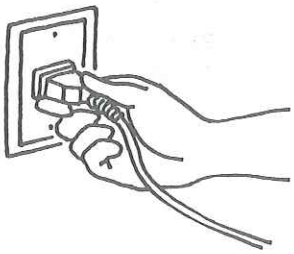
●運転中は、電源コードがラジエター(放熱板)に触れないようにしてください。

熱で電源コードが傷み、ショートや感電などの原因になります。

電源について ⚠注意

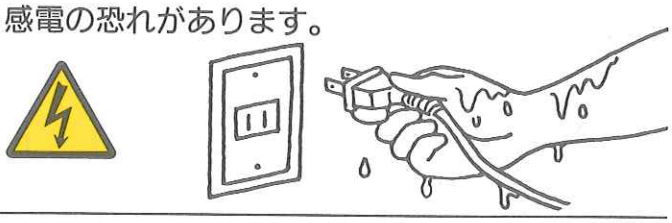
●電源コードをコンセントから抜く際は、必ず差込みプラグを持って抜いてください。

電源コードを持って無理に引っ張ると、破損し、感電やショート、発火などの原因になります。



●濡れた手で、差込みプラグの抜き差しをしないでください。

感電の恐れがあります。



●運転の際、電源コードはコード・ホルダーから解いてください。

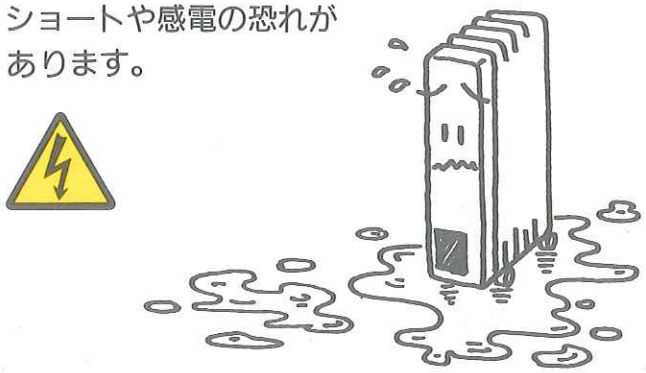
設置場所について　⚠警告

●テーブルや机、電源をとるコンセントのすぐ下での使用は、お止めください。

ヒーターの上部をふさぐと対流ができず高温になり、火災やヤケド、故障などの原因になります。

●水や湿気の多い場所での使用は、お止めください。

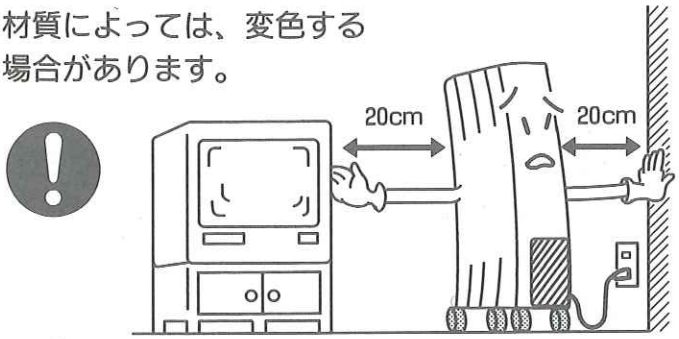
ショートや感電の恐れがあります。



設置場所について　⚠注意

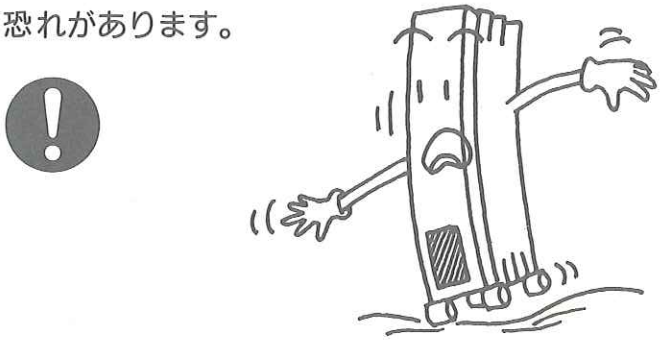
●壁や家具、電源をとるコンセントからは必ず20cm以上離してください。

材質によっては、変色する場合があります。



●平らなところ(床)に置いてください。

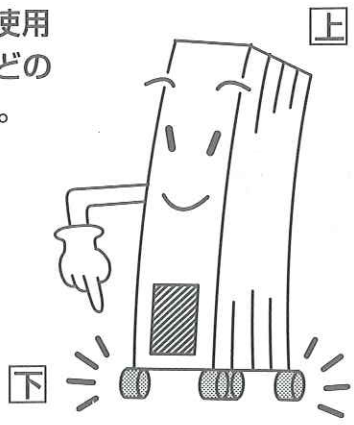
倒れると、ケガや事故の恐れがあります。



使用する上で ――　⚠危険

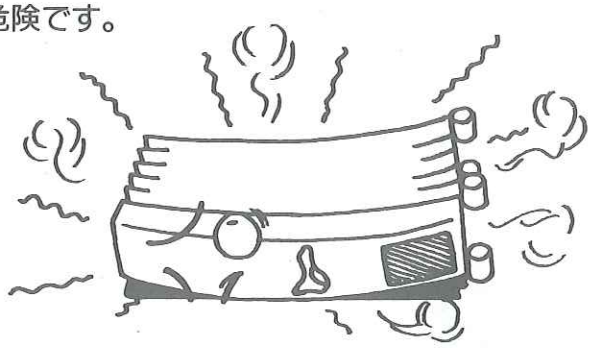
●ご使用の際は、必ず本体下部のキャスター(車輪4コ)を開き、立ててください。

誤って本体を天地逆で使用すると、火災や故障などの恐れがあり、危険です。



●横倒しでの使用は、絶対にお止めください。

火災や故障などの恐れがあり、危険です。



使用する上で ―― ⚠警告

●ふとんや毛布、濡れたもの(洗濯物)などをかけないでください。

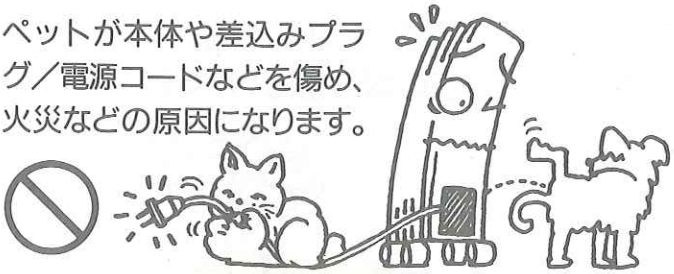
過熱により、火災や故障などの恐れがあります。

●本体にはオイルが密封されているため、分解や修理、改造はお止めください。

発火や故障などの原因になります。

●犬や猫など、ペットの暖房用に使用しないでください。

ペットが本体や差込みプラグ／電源コードなどを傷め、火災などの原因になります。



●長期使用しない場合は、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。

コンセントとの間にたまったゴミやホコリは、結露によるショートや漏電、発火などの原因になります。

使用する上で ―― ⚠注意

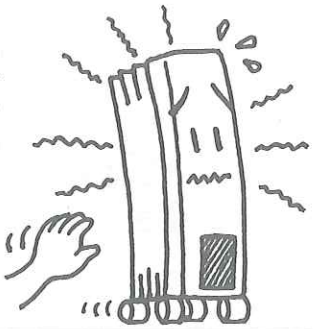
●ヒーターの移動は、冷えてから行なってください。

●ラジエターのスキ間や格子部に異物を入れないでください。

運転中は ―― ⚠警告

●運転中および停止直後は、ラジエター(放熱板)に触れないでください。

ラジエターの表面温度は、中心部で100℃前後、周辺で65℃前後になりますので、長く触れているとヤケドをする恐れがあります。



●本体および操作パネルに、水やジュースなどをこぼさないでください。

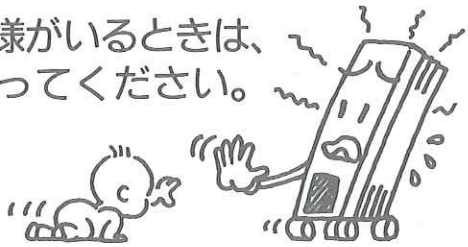
万一こぼした場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに使用を中止して、弊社サービスセンター(13頁参照)までご相談ください。

●万一、異常が生じた場合は、直ちに手動運転ボタンを押して運転を停止し、差込みプラグをコンセントから抜きます。

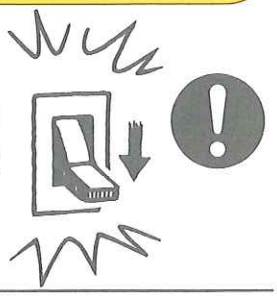
異常な状態で使用を続けると、事故や故障につながります。必ず、弊社サービスセンター(13頁参照)までご連絡ください。

運転中は ―― ⚠注意

●小さなお子様がいるときは、必ず付き添ってください。

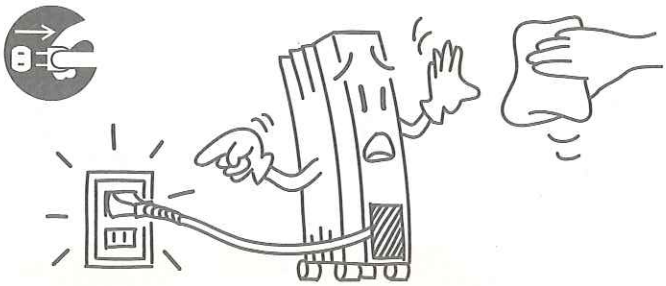


●ブレーカー(分電盤内の配線遮断器)が落ちる場合は、電力会社にご相談ください。



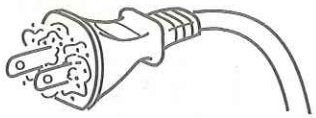
お手入れ、保管について ⚠警告

●必ず差込みプラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行なってください。



お手入れ保管について ⚠注意

●コンセントおよび差込みプラグ(せん刃部分)に付着したゴミやホコリは、必ず掃除機などで取り除いてください。



●洗剤やクレンザー、シンナー、金たわし等は、使用できません。

知っておいていただきたいこと

A(アンペア)定格電流について――

お求めのヒーターの定格電流は15A(アンペア)です。ご家庭内の他の(使用中の)電気器具のそれとの合計値が、**契約電力**(電気料金の請求書／基本契約欄に00Aと記載)**を超えていないか**――ご確認ください。

ちなみに、定格電流の算出方法は、右記の通りです。

$$\text{定格電流(A)} = \frac{\text{消費電力(W)}}{100(=\text{電圧V})}$$

ブレーカーについて――

ブレーカー(分電盤内にある配線遮断器)は、その回路で電気を使い過ぎた時や、何らかの原因で瞬時に大電流が流れた時に、自動的に電気を断ち、その回路を守ります。

契約電力が不足している場合や、足りていても、その回路の容量を超えて複数の電気器具を使用すれば、ブレーカーが働き(=落ち)ます。

※契約電力が不足している場合は、電力会社に増量を依頼してください。

電気代(目安)について――

暖房する部屋の条件(建材や位置など)により異なりますが、おおよそ右記の通りです。

スイッチを入れてから30分～1時間(電力は最大に設定)	室温が適温に達した後サーモスタットで調節(ヒーター稼働率60%)
約36円／時間	約22円／時間

各部の名称とはたらき

〈ラジエター水平断面図〉

L字型フラットフィン

デジタルタイマー(液晶画面)や電子サーモスタット、設定用の各ボタンがあります。
※詳しくは、次頁参照。

操作パネル

取っ手

移動する際はここに指をかけ、持ち上げずにゆっくりと引いてください。

ラジエター／フィン

内部に難燃性オイル(★)が密封されており、下部にある棒状の電気ヒーターで温めます。
温められたオイルがパネル内を循環。L字型フラットフィン(放熱板)で効率良く放熱し、自然対流によって空気を暖めます。
★オイルの補充・交換は、不要です。

電源コード

コード・ホルダー

ヒーターを使用しない時／移動時などに、電源コードを巻いておきます。

温度センサー

1秒毎の温度を測り、電子サーモスタットで設定温度(#)を保ちます。
※壁や家具などから20㎝以上離し、この部分を覆うようなことはお止めください。

キャスター(折りたたみ式)

折りたたみ式なので、使用時には、必ず開いてください。**(下記参照)**

差込みプラグ

＃設定する温度は、あくまでも"目安"です。暖房するお部屋(の環境)により、温度を調節してください。

ヒーターを移動する際のご注意

床材の質・種類によっては、床面が傷つく場合がありますので、ゆっくり動かしてください。

付属品：デロンギ・エコカバー

折りたたみ式キャスターの開き方

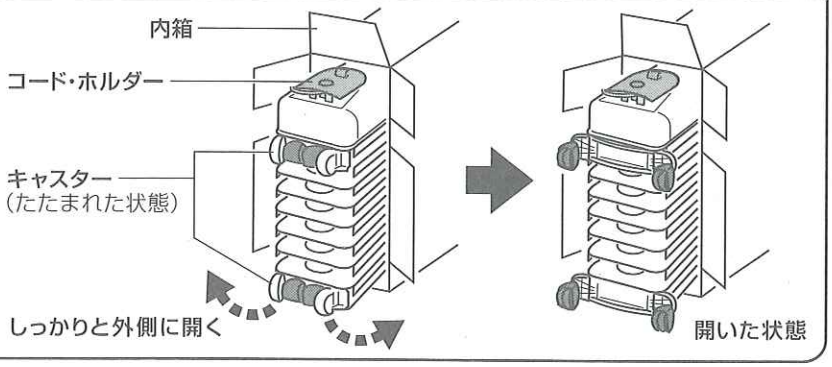
①外箱から、ヒーター本体が入っている内箱を取り出す(※)

②内箱を横にして、車輪のある底面を開く

③本体を少し引き出し、キャスター(車輪×4)をしっかりと外側に開く

④本体を立て、内箱を引き抜く

※詳しくは、外箱にある「開梱の手順」を参照してください。



操作パネル：各部の名称とはたらき

現在時刻およびタイマー運転の開始時刻と運転時間(6種)を表示します。

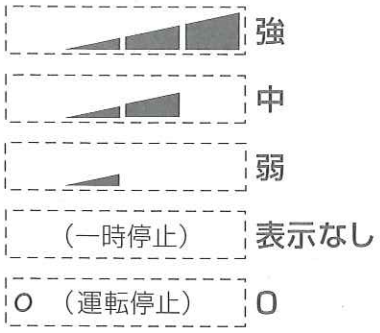
時刻表示

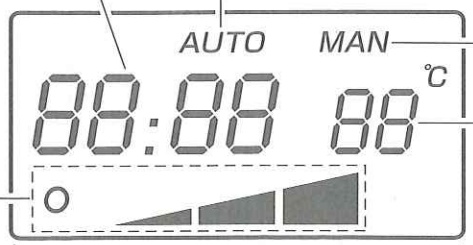
デジタルタイマーによる予約運転＝タイマー運転の予約(A、b)をした場合や、タイマー運転中に表示されます。

タイマー運転表示

電力レベル表示

3段階の電力レベル**強**：1500W／**中**：900W／**弱**：600Wと**表示なし**：**一時停止**／**O**：**運転停止**を表示します。





※実際は、これらが同時に表示されることはありません。

手動運転 表示

暖房の開始／停止を手動(＝**手動運転ボタン**)で行なう際に、表示されます。

温度／予約表示

温度調節ボタンで設定した温度(5～35℃)が表示されます。また、**タイマー予約ボタン**を押すと、予約のAまたはbが表示されます。

現在時刻とタイマー運転の開始時刻の**時**(hour)を設定します。
(下記★を参照してください)

時セットボタン

電源ランプ

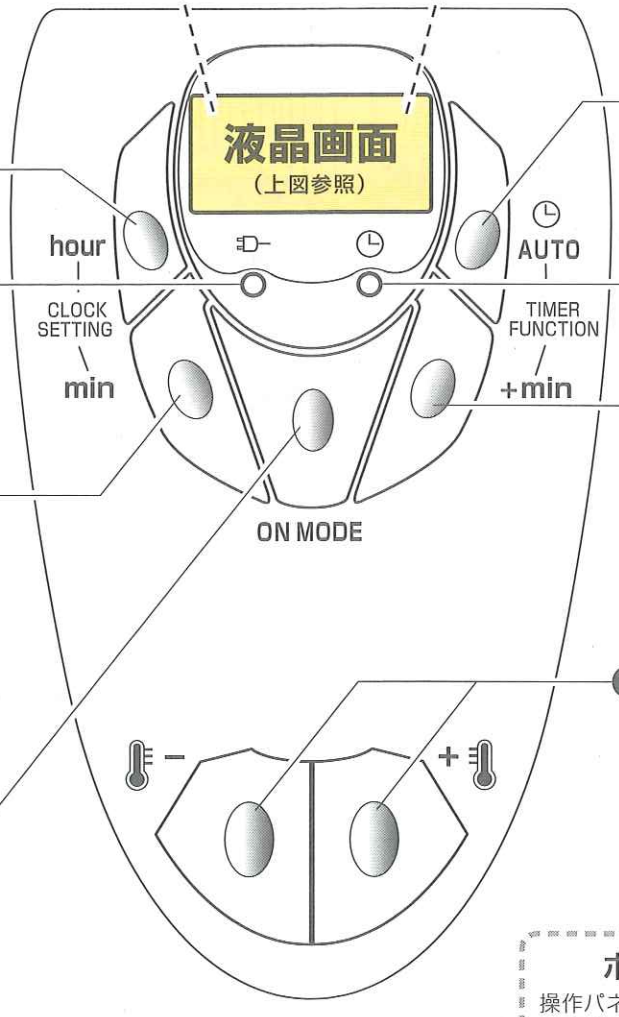
差込みプラグをコンセントに差し込むと点灯し、液晶画面が現れます。

分セットボタン

現在時刻とタイマー運転の開始時刻の**分**(min)を設定します。
★数字を早送りするには、ボタンを押したままにします。

手動運転ボタン

手動運転および電力の切り替えをする際に利用します。室温に応じて、電力を**強**：**1500W**／**中**：**900W**／**弱**：**600W**／**O**：**運転停止**に切り替えることができます。



タイマー運転の予約(A、b)をします。

タイマー予約ボタン

タイマー運転ランプ

タイマー予約(A、b)をした場合や、タイマー運転中に点灯します。

運転時間設定ボタン

タイマー運転の「運転時間」を、**30分**／**45分**／**1時間**／**2時間**／**4時間**／**8時間**(以上6種)の中から選択／設定します。

温度調節ボタン

＋(右)および**－**(左)のボタンを押して(※)、ご希望の温度(**5～35℃**)にします。
※数値を早送りするには、ボタンを押したままにします。

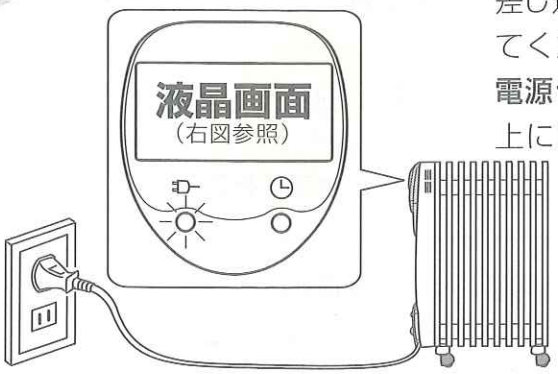
ボタンを押す際のご注意

操作パネルにある設定用の各ボタンを押す際は、
1. 同時に、2つ以上を押さない
2. ボタン中央にある凸部分を押す
——ようにしてください。

現在時刻の合わせ方

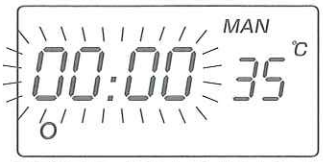
デジタルタイマー(予約)による暖房運転(タイマー運転：9～10頁)に必要な操作です。

1 電源を接続する



差込みプラグを壁面のコンセントに直接差し込みます。根元までしっかりと入れてください。

電源ランプが点灯し、手動運転の画面(右上にMANの表示)が現れます。

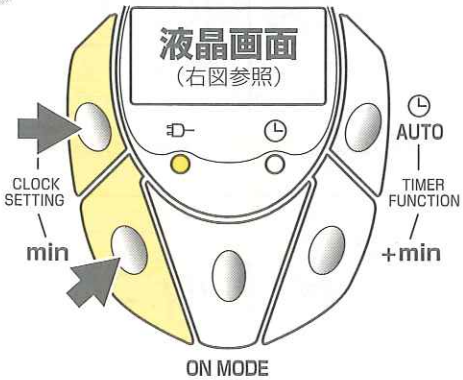


手動運転：「現在時刻」未設定

●この時、デジタルタイマー(時刻表示)に通電しますので、時刻は点滅(＝未設定)状態で進みます。

●時刻表示は、24時間時計です。

2 時刻を設定する



現在時刻を設定する場合は、時報などに合わせ、時セットボタンおよび分セットボタンを押します(※)。数字(時刻)の点滅が点灯に変わると、設定の完了です。

例：現在時刻「午後2時30分」設定

※ボタンを押し続けると、数字が早く進みます。

【時刻を変更する場合】

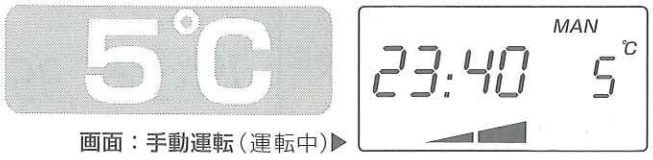
①時または分セットボタンを5秒以上押す→時刻表示が点滅(＝未設定)状態になる

②時または分セットボタンを押し、時刻を変更／設定する

便利な機能について

電子サーモスタットおよびデジタルタイマーにある機能です。ご利用ください。

凍結防止機能



画面：手動運転(運転中)▶

温度調節ボタン(－)を押して温度を「5℃」に設定する(電力レベルは ▂▃)と、ヒーターの周辺温度が5℃以下になった場合に自動的に運転を開始し、ヒーターの凍結を防止します。

●設定は、手動運転(の画面)で行ないます。

※差込みプラグをコンセントから抜いたり、停電が2分以上続くと、設定は無効になります。

メモリ維持機能

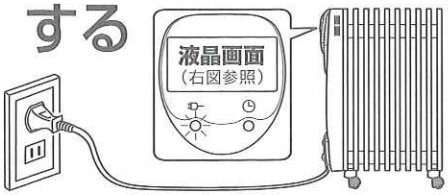
差込みプラグをコンセントから抜いたり、停電になった場合(→電源ランプおよび画面表示が消える)でも、2分間は設定内容(※設定温度やタイマー予約など)を記憶／保存しています。

※時刻は、停止したままです。

操作手順(I) タイマー運転

1日2回、デジタルタイマーによる予約暖房(=タイマー運転)ができます。

① 現在時刻を設定する



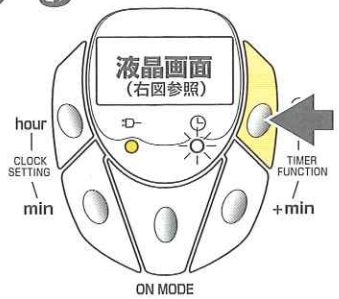
電源を接続し、時刻設定用の**時セットボタン**と**分セットボタン**で、**現在時刻**を設定します。

※設定済みの場合には、次の手順(下)に進んでください。

●**詳しくは、前頁「現在時刻の合わせ方」をご覧ください。**

例:現在時刻「午後2時30分」を設定完了(=点灯状態)

② 「予約A」の画面にする(★予約Aを設定する)

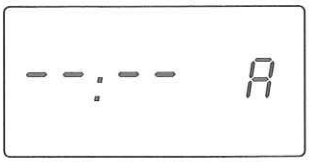


デジタルタイマーに**予約(内容:暖房の運転開始時刻、運転時間、温度)**を設定するには、**タイマー予約ボタン**を押します。

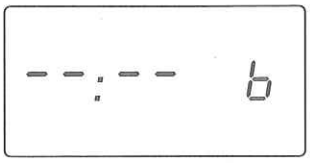
1回押すと**予約A**、2回押すと**予約b**の未設定画面になり、**タイマー運転ランプ**が点灯します。

※3回押すと手動運転の画面(運転停止)になり、タイマー運転ランプが消えます。

★予約(A、b)の設定は、順不同です。

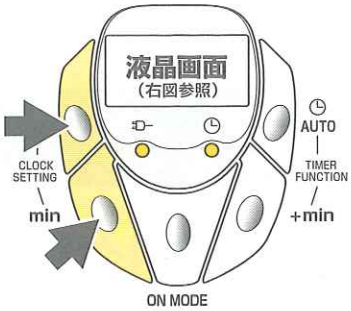


「予約A」の未設定画面



「予約b」の未設定画面

③ 暖房の開始時刻を設定する



最初に、時刻設定用の**時セットボタン**および**分セットボタン**を押し(※)、ご希望の**運転開始時刻**を設定します(→画面上部にAUTOの表示)。

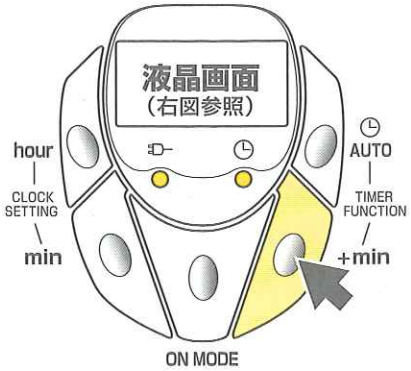
※押し続けると、数字が早く進みます。

●**時刻を変更する場合**は、時または分セットボタンを5秒以上押して時刻表示を点滅(=未設定)状態にした後、変更/設定をします。

●**前の手順(予約AまたはbのA未設定画面表示)から5秒以内に操作を始めないと、手動運転(の画面)に戻ってしまいます。**

例:運転開始時刻「午後6時30分」を設定

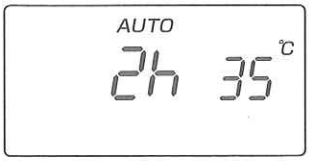
④ 暖房(運転)時間を選択/設定する



運転時間設定ボタンを押して、ご希望の**運転時間(全6種:以下参照)**を選択/設定します。

運転時間(全6種)		時刻表示(右2桁に表示)
30分	: 30	
45分	: 45	
1時間	: 1h	
2時間	: 2h	
4時間	: 4h	
8時間	: 8h	

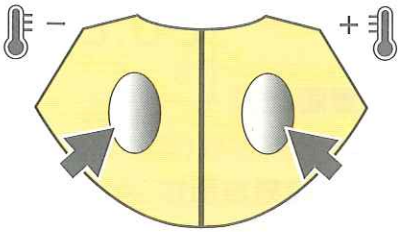
タイマー(現在時刻)進行中・・・



例:運転時間「2時間」を設定

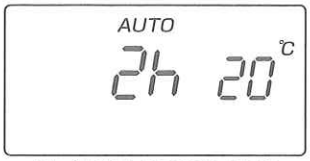
※事前に、8頁「現在時刻の合わせ方」を参照してください。

⑤ 温度を設定する



（ボタンは、片方づつ押してください）

温度調節ボタン（＋または−）を押して、ご希望の温度（**5〜35℃**）を設定します。タイマー運転が始まると、**電子サーモスタット**が周辺温度（＝**温度センサー**が1秒毎に測定した温度）に応じて電力レベルを自動制御（※）し、設定した温度（設定温度）を保ちます。



例：温度を「20度」に設定

※電力レベル（▁▂▃）内で増減／表示します。なお、周辺温度が設定温度より2℃以上高い場合は電力レベル表示が消え、運転は「一時停止」状態になります。

●**タイマー運転では、電力レベルの設定はできません。ただし、設定温度の調節は、タイマー運転中（の画面）でも随時できます。**

⑥「予約b」の画面に暖房の開始時刻を設定する

この操作は、1日に2回のタイマー運転をする場合に行ないます。

タイマー予約ボタンを2回押し、2番めの予約の画面（例：予約b）にします。手順③を参考に**運転開始時刻**を設定し、次に、★☆（以下参照）のどちらかを選択してください。

例：運転開始時刻「午後9時」を設定

★**運転時間および温度設定をする**と、最初（先発）の予約（例：予約A）の運転時間や温度設定も同様に上書き変更をされます。

☆**運転時間および温度設定をしない場合**には、最初（先発）の予約（例：予約A）の運転時間や温度設定がそのまま引き継がれます。

●タイマー運転を途中で止める

手動運転ボタンを1回押すか、タイマー予約ボタンを3回押し、手動運転の画面（運転停止）にする。タイマー運転を再開するには、タイマー予約ボタンを1回押す。

例：手動運転（運転停止）

●タイマー予約（A、b）を解除する

①タイマー予約ボタンを押し、解除したい予約の画面にする

例：「予約A」の設定画面

②時セットボタンを押し続け、「時刻表示」を数字のない（＝未設定）状態にする→AUTO表示とタイマー運転ランプが消える＝予約の解除

例：「予約A」の未設定画面

●「運転開始時刻」の確認をする

タイマー予約ボタンを押し、確認したい予約の画面にする。設定した運転開始時刻は、5秒ほど表示される。
※運転時間および設定温度は、表示されない。

●タイマー運転を手動運転に切り替える

①手動運転ボタンを1回押すか、タイマー予約ボタンを3回押して、手動運転の画面（運転停止）にする

例：タイマー運転中の画面

②手動運転ボタンを2回押して、電力レベルを表示（＝運転開始）する

①手動運転：運転停止

②手動運転：運転開始

※タイマー運転に戻るには、タイマー予約ボタンを1回押す

●タイマー予約の内容を変更する

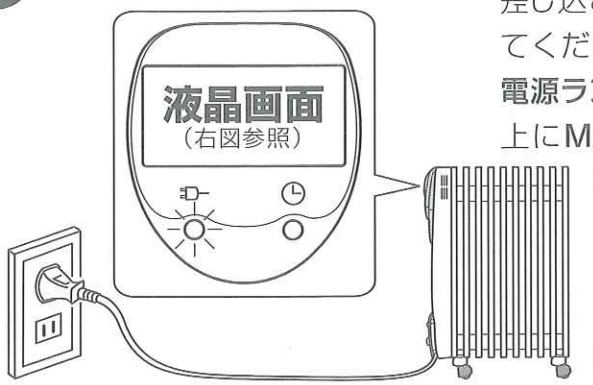
①タイマー予約ボタンを押し、変更したい予約の画面にする。画面が現れたら、5秒以内に、②（以下）の操作を始める

②「運転開始時刻」は時および分セットボタンで、「運転時間」は運転時間設定ボタンで、「温度」は温度調節ボタン（＋、−）で、それぞれ変更／設定する

操作手順(II) 手動運転

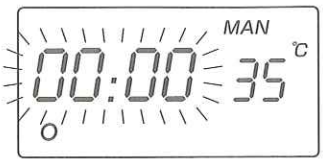
暖房運転の開始／停止をタイマー(予約)に頼らず、その都度、手動で行なう方法です。

① 電源を接続する



差込みプラグを**壁面のコンセント**に直接差し込みます。根元までしっかりと入れてください。

電源ランプが点灯し、**手動運転の画面**(右上にMANの表示)が現れます。

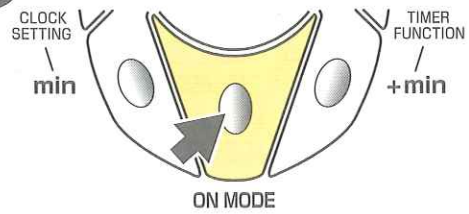


手動運転：運転停止

●この時、**デジタルタイマー(時刻表示)**に通電しますので、時刻は点滅(=未設定)状態で進みます。なお、現在時刻を設定する場合は、8頁「現在時刻の合わせ方」を参照してください。

※手動運転は、現在時刻の設定をしないで暖房ができます。

② 暖房を始める

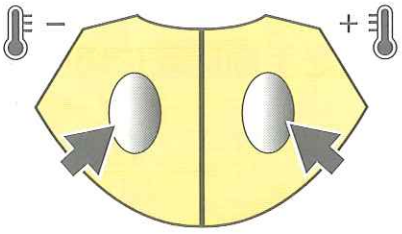


手動運転ボタンを2回押し、**電力レベル**を▂▃▅(※)に設定します(→運転開始)。

※暖房運転の当初は、室内を早く温めるために、電力レベルを**強(1500W)**にします。

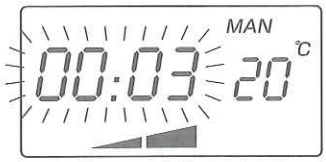
手動運転：運転開始

③ 温度を設定する



(ボタンは、片方づつ押してください)

温度調節ボタン(＋または−)を押して、ご希望の温度(**5〜35℃**)を設定します。その後、**電子サーモスタット**が周辺温度(=**温度センサー**が1秒毎に測定した温度)に応じて電力レベルを自動制御(※)し、設定した温度(設定温度)を保ちます。

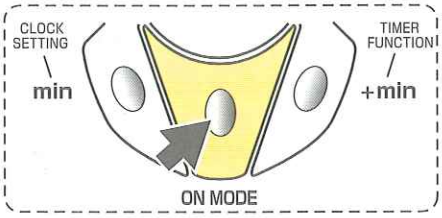


例：温度を「20度」に設定

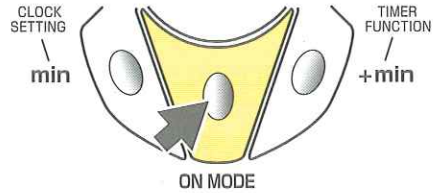
※設定した電力レベル内で増減／表示します。なお、周辺温度が設定温度より2℃以上高い場合は電力レベル表示が消え、運転は「一時停止」状態になります。

●運転中、設定した電力レベルを確認するには、手動運転ボタンを1回押してください。5秒ほど表示されます。

●室内が温かくなったら、手動運転ボタンを2回以上押し、電力レベルを▂▃(**中:900W**)または▂(**弱:600W**)に設定してください。



④ 暖房を止める



手動運転ボタンを押し、電力レベルを**0(運転停止)**にします。使用後は、差込みプラグをコンセントから抜きます(→画面表示と電源ランプが消える)。

手動運転：運転停止

●**凍結防止機能(8頁参照)を利用する場合は、差込みプラグをコンセントに接続したままにしてください。**

ヒーターの上手な使い方

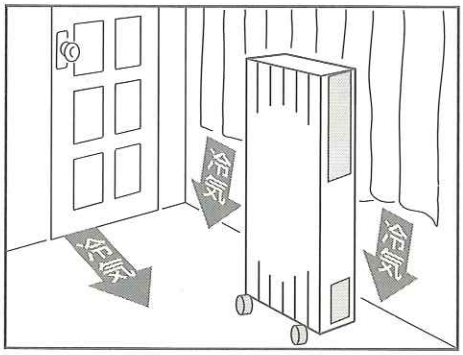
節電対策

電子サーモスタットと**タイマー運転**を上手に利用することで、ご希望の時間に暖房を行ない、室内の温度を一定に保つことができます。

※電子サーモスタットについては、手動運転(左頁参照)でも利用されています。タイマー運転については、9～10頁を参照してください。

設置場所：ダウンドラフト対策

輻射熱で暖めるオイルヒーターは、お部屋の中で特に冷気が発生し易い場所＝窓やドアの側に設置してください。
更に、窓のカーテンを閉めたり、ドアの開閉頻度を減らすなどの工夫をすることにより、効果的な暖房が得られます。



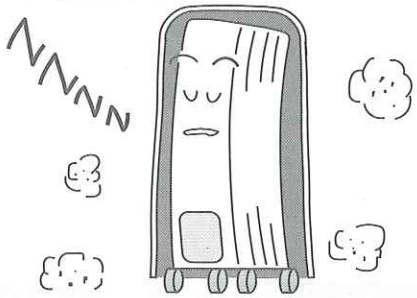
お手入れ／保管のしかた

お手入れおよび保管をする場合は、事前に必ず差込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なってください。

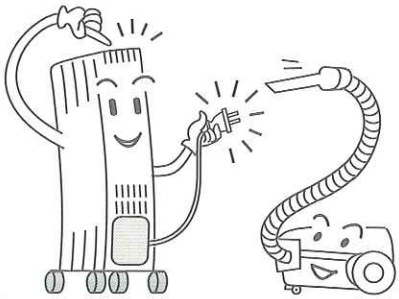
洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金だわし等は、使用しないでください。

保管する際は、事前にお手入れをしてください。また、横倒しにしたり、上に物を乗せないでください。

●収納／保管する際は、デロンギ･エコカバーをしてホコリを防ぎ、乾燥した場所に置いてください。

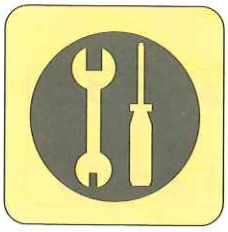


●操作パネルのすき間や差込みプラグ(せん刃部分)に付着したゴミやホコリは、掃除機などで取り除いてください。



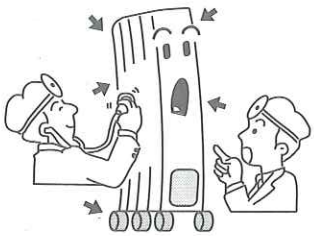
●本体は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞って拭いてください。

真心点検について



長年お使いのデロンギヒーターの点検を

保証期間が過ぎて気になる点がございましたら、安全のために、専門技術者による点検(持込み)をお薦めします。
点検の依頼および料金等につきましては、弊社サービスセンター(次頁参照)までお問い合わせください。



これは故障ではありません

初回ご使用時の臭いについて

初めてご使用になる時に、若干、異臭を感じる場合があります。これは、ラジエターの塗装面が熱になじむまでのことで、機能や安全性に問題はありません。ただし、数回ご使用されても臭いがしたり、初回でも臭いがきつい場合は他の原因も考えられますので、使用を中止し、弊社サービスセンター(下記参照)までご連絡ください。

パチッパチッと音がする

暖房運転が始まると、しばらく、天ぷらを揚げるような音がする場合があります。これは外気との温度差によってラジエターの内部に結露が生じ、熱くなったオイルに落ちたときのものです。異常ではありません。

パネル内部に青白い光が見える

周囲が暗いと、デジタルタイマーや電子サーモスタットのある操作パネルの内部に青白い光が見えることがあります。これは電子サーモスタットが、温度調節のために自動的に電源を入／切する際のもので、故障ではありません。

アフターサービス

●使用中に異常が生じたときは、直ちに手動運転ボタンを押して運転を停止し、差込みプラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。

●万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に**①お求めの時期 ②製品名称と型式番号 ③故障の状況**——を連絡のうえ、修理を依頼してください。
※宅配便等を利用して弊社サービスセンターに直送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封くださるようお願いします。

●保証期間中(3年)は、保証書に記載されているものについては無償で修理いたします。ただし、使用上の注意を無視しての故障や規格外に改造したものなどは、その限りではありません。また、保証期間を過ぎたものについては、有償で修理いたします。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店か弊社サービスセンター(下記)までお問い合わせください。

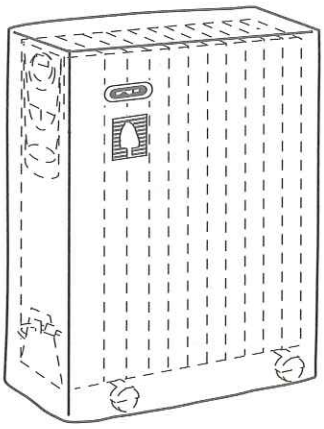
デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00)

●横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル
修理について Tel.0120-804-280
お問い合わせ Tel.0120-064-300 ／Fax.045-450-3291

●大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25
修理について Tel.0120-692-885
お問い合わせ Tel.0120-692-880 ／Fax.06-6368-2881

24時間アフターサービスのホームページ(URL)です。 http://www.de-longhi.co.jp

デロンギ・エコカバーの使い方



※デロンギ・エコカバーは、無漂白の綿100％で出来ています。

1〉**ホコリよけのカバーとして：**シーズンオフには、収納／保管用カバーとしてご利用ください。

2〉**ご不用時／回収（再資源化）ご依頼時の梱包材として：**デロンギヒーターに使用しているオイルには、環境に有害な有機塩素化合物・重金属が含まれておりません。しかし、自治体によっては、ご不用になったオイルヒーターを引き取らない場合があります。その際は、下記の要領に従って、弊社サービスセンター（左頁参照）までお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について▶再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担（元払い）となりますので、予めご了承ください。

梱包について▶ご不用になったデロンギヒーターは、付属のデロンギ・エコカバーに包んでお送りください。また、デロンギ・エコカバー以外のもので梱包／返送される場合は、修理と区別するため、**必ず表面に「再資源化」と明記してください。**

仕様

製品名称		デロンギヒーター　L字型フラットフィン　24時間デジタルタイマー付
型式番号／放熱板の数		R671015CF／10枚
適用畳数		4～10畳
定格	電圧／周波数	交流100V／50-60Hz
	消費電力	600・900・1500W
外形寸法／重さ		長さ49.5×幅24.0×高さ65.5㎝／16.7㎏
タイマー		24時間デジタルタイマー
安全装置		転倒時 自動電源遮断装置・復帰型安全ヒューズ
電源コードの長さ		1.8m
付属品		デロンギ・エコカバー

DHI-30441

De'Longhi Japan Corp.

DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社

本　　社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル　Tel. 03-5256-6321(代)
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル Tel. 06-6263-6116(代)

環境にやさしい無塩素漂白エコパルプ(ECF)と
ソイインクを使用しています。